（見出し欠け）ス

社が現在保有している開発用不動産は百二十物件(簿価約千七百億円)、同社が出資する特別目的…たマンションは広島市の五物件を含め全国で九物件。他のデベロッパーと共同開発している二物件…再開するため、建設会社などと協議を進めている。

未着工の物件は、スポ…市と県に事業断念を申し入れた。

信用調査機関による…と、アーバンの取引先の…

中電、発電で対中協力

石炭火力技術提供 CO_2排出枠取得目指す

技術協力の覚書に調印し、華能集団公司の幹部(手前左)と握手する中電の末広副社長(北京市)

中国電力は十二日、中国の電力大手、華能集団公司(北京市)に対し、石炭火力発電所の発電効率を高める技術を提供する覚書を両社で結んだと発表した。コンサルタント報酬に加え、将来は二酸化炭素(CO_2)排出枠の取得も目指す。中電の火力発電技術を海外で事業展開する初のケースで、今後もアジアを中心に拡大する方針。

覚書では、河北省にある華能集団公司の上安発電所3号機(出力三十万キロワット)の設備更新計画に対し、中電が協力する。高性能タービンへの切り替えや設備の保守のノウハウを提供する。

同機は年間約百五十万トンのCO_2を排出しており、中電は技術協力により五万―九万トンが削減可能とみている。今後、削減実績が出た段階で排出枠の取得に動く。

覚書には、類似施設やさらに出力レベルが高い施設への技術協力も盛り込んだ。中電は「華能集団公司への協力で実績をつくり、アジアを軸とした事業展開への足掛かりにしたい」としている。

中電の石炭火力の電源比率は34%(設備ベース)と国内電力各社の中で高水準にあり、CO_2排出量の海外取引に積極的に動いている。一方、中国国内では石炭火力が約八割を占めており、施設のエネルギー効率を高めたい華能集団公司が中電の技術に着目した。

中電の末広恵雄副社長が北京市の華能集団公司本社を訪れ、覚書に調印した。　(金刺大五)

中国ブロック経済

ひとネット

花の癒やし 全国に届けたい■

広島　「花がもたらしてくれる癒やしの効果を知ってほしい」と話すのは、フラワーデザインを手掛ける四季彩(広島市西区)の松本敦子代表。東京都内であったギフトショーに出展した。

会場では、生花に着色料などを吸わせて長持ちさせる「プリザーブドフラワー」の作品をアピールした。「水やりの手間をかけずに、生花のみずみずしさを3―5年も楽しめる」と魅力を説明する。

自分がアレンジした作品には、トレードマークとして花弁に真珠をあしらう。「夢は日本全国の家庭に一つずつ置いてもらうこと」と語る。　(滝原毅)

「企業価値高めるお手伝い」PR■

松江　「山陰地方の地域資源をうまく活用してほしい」と話すのは、山陰合同銀行(松江市)の古瀬誠頭取。9日、広島市中区で企業関係者を招いて会社説明会を開いた。

山陰地方の産業基盤は強くないというものの「個々の企業の動向はよく見える。県や大学とも連携が強く、地場経済の動向がデータベース化できている」と説明。「この細かな情報で、山陽エリアの企業のお役に立てるはず」

「広島で金利競争をするつもりはない」と言い切る。企業を訪問して「企業価値を高めるお手伝い」をアピールしているという。「新時代のユニークな広域地方銀行を目指したい」　(寿山晴彦)

露企業 広島に初進出

海運サービス 来月事務所を開設

広島県がベンチャー企業に無料でオフィスを提供する「ベンチャービレッジひろしま」(広島市中区)に十月、ロシアの港湾・海運サービス業オスロマリーングループ(サンクトペテルブルク市)が日本事務所を開設する。ロシア企業の県内進出は初めて。

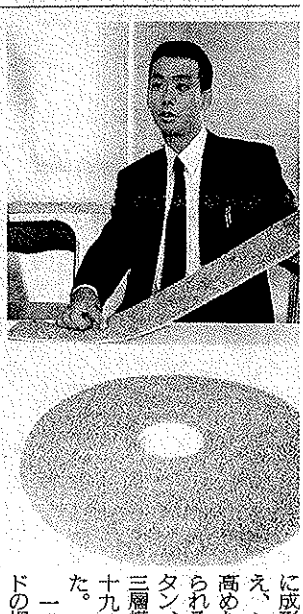
県国際ビジネス室によると、同社初の国内拠点で二人体制。サンクトペテルブルク港で港湾施設の運営や荷役の受託、保険業務などを手掛けており、マツダのほか、産業機械、建設機械などロシア向けの輸出拡大が見込める企業にポートセールスを展開する。

同社は一九九九年設立で、従業員は約千人。ロシアの急成長に伴って事業を拡大し、二〇〇七年の売り上げは二百四十八億四百万円。

ベンチャービレッジは、県内で新たな事業展開を目指す企業の誘致と、地場ビジネスとの交流を目的に県が〇三年度に設置。ビルのワンフロア(四千八百六十二平方メートル)に、占有または共有のオフィスが計八室あり、一年間は賃料無料で提供している。　(永山啓二)

耐久性5倍の床洗浄パッド

広島の会社開発 極細繊維を使用



環境商品開発製造のRe(アールイー)=広島市中区=は、床洗浄機の先端に付けて汚れを取るマイクロファイバー製パッドを開発した。マイクロファイバーは耐久性や吸着性が高いため、一般的な合成繊維の不織布のパッドに比べて約五倍長持ちするという。

床洗浄機は先端に付けた円形のパッドを回転させて汚れを取る。新開発のパッドは、ナイロンやポリエスに成形して使用。耐久性に加え、ちりや油分の吸着性も高めた。洗剤の使用量も抑えられるという。不織布、ウレタン、マイクロファイバーの三層構造で、直径約十七―六十九センチの十三種類を用意した。

一般的な合成繊維のパッドの場合は、圧力をかけて汚れを取る必要があるため、繊維が傷み、洗浄力も低下しやすい課題があった。新開発のパッドは大半の床洗浄機に対応でき、価格は二枚入りで二千五百二十円から。既にショッピングセンターなど約二十店に試験的に導入されている。

同社は「新製品は、水や洗剤の使用量も大幅に削減できる。商業施設を中心に売り込みたい」としている。　(山成耕太)

境が悪化している。企業からは金融機関の融資姿勢の厳格化を懸念する声も聞かれる」と説明する。

九業種中、建設や金融、製造など六業種が悪化した。規模別は、大企業が三四・九で一・七ポイント、中小企業が二九・三で〇・八ポイント低下した。

県別は三県で下がった。広島は三一・七で一・二ポイント、岡山は三〇・〇で一・四ポイント、鳥取は三三・三で三・八ポイントそれぞれダウン。山口は三三・二で一・〇ポイント、島根は二四・〇で〇・四ポイント上昇した。

八月下旬に千二百三十二社に聞き、六百七十三社(54・6%)が答えた。

情報ポケット

日の丸交通が運転代行業

タクシー会社、日の丸交通(広島市安佐南区)は十月一日、自動車運転代行業を始める。安佐南区を主な営業エリアとし、来春にも中区へ広げる。代行乗務員を乗せた自家用車三台を安佐南区内に待機させる。営業時間は午後七時―午前三時。料金は初乗り二千二百円で、三キロを超えると〇・五キロごとに百五十円を加算する。今月一日付で県公安委員会の認定を受けた。

新規 私募債

◇大西組造船所(三原市)船舶製造業=二億円、広島銀行が受託。